

令和 5 年度 12月補正予算 主要な事業の説明書

(一般会計)

令和5年第4回 嬉野市議会定例会提出

【様式1】

令和5年度 12月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 企画費	事業名	さが暮らしスタート支援事業						
総合計画による位置づけ			基本方針				自然と調和、快適住生活のまちづくり			政策分野			③移住・定住・住まい	
実施主体	市	所属部	総合戦略推進部	所属課	企画政策課	予算書ページ	22	新規		継続		○		

1. 事業の目的・効果

補助金の支給により移住を促進し、人口増による活気と歓声に満ちた地域社会を築くことを目的とする。

2. 事業内容

国の地方創生施策である移住支援事業に加え、佐賀県の独自拡充メニューである「さが暮らしスタート支援事業」により補助金を支給する。

3. 全体計画	事業期間	令和 4 年度	～ 令和 年度	事業費(千円)	6,000
実施年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業内容			移住者への補助金支給	移住者への補助金支給	
事業費(単位:千円)			600	5,400	
財源内訳					
国庫支出金					
県支出金	3/4		450	4,050	
市債					
ふるさと応援寄附金					
その他					
一般財源			150	1,350	

4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
内	容	補助	単独
負担金、補助及び交付金	補助金(世帯分)1,000千円×3+(単身世帯)600千円×1=3,600千円	2,700	900
	【今回補正】(単身世帯3件)600千円×3=1,800千円	1,350	450
計		4,050	1,350

5. その他参考となる事項

※補助概要等については当初予算と同じ

当初予算事業費	1,600千円
9月補正事業費	2,000千円
12月補正事業費	1,800千円
(補正財源内訳) 県支出金	4,050千円
一般財源	1,350千円
補正後事業費	5,400千円

【様式1】

令和5年度 12月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 企画費	事業名	地域総合整備資金貸付(ふるさと融資)事業			
総合計画による位置づけ		基本方針	進化と創造、活力みなぎるまちづくり				政策分野	③商工業			
実施主体	個人・事業者	所属部	総合戦略推進部	所属課	企画政策課	予算書ページ	22	新規	○	継続	

1. 事業の目的・効果

地域振興に資する民間事業活動等に対し、無利子融資を行うことで活力と魅力ある地域づくりの推進に寄与するもの。

2. 事業内容

市内温泉旅館3施設(「うれしの元湯」「ハミルトン宇礼志野」「ホテル華翠苑」)の改修事業に対し、地方債を原資とした無利子の貸付を行う。

3. 全体計画		事業期間 令和 5 年度 ~ 令和 年度				事業費(千円)
実施年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	100,000	
事業内容				民間事業者への無利子貸付		
事業費(単位:千円)	補助率				100,000	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	市債	100%			100,000	
	ふるさと応援寄附金					
	その他					
一般財源						

4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
内	容	補助	単独
20 貸付金	地域総合整備資金貸付金	100,000	
	計	100,000	

5. その他参考となる事項

貸付先：大成不動産システム株式会社(長崎市)

貸付対象事業：温泉旅館3施設改修事業

(「うれしの元湯」「ハミルトン宇礼志野」「ホテル華翠苑」3施設の改修を行うことで各施設の特徴を活かした高付加価値化を実現し、誘客強化を図る。)

総事業費：561,000千円(うち貸付対象事業費:510,000千円)

貸付期間：令和6年～令和21年(2年据置15年償還)

特定財源：地域総合整備資金貸付事業債

【様式1】 令和5年度 12月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	2 総務費	項	3 戸籍住民基本台帳費	目	1 戸籍住民基本台帳費	事業名	個人番号カード交付事務費					
総合計画による位置づけ			基本方針			みんなで創る、自発のまちづくり			政策分野		④行政計画・広報・広聴		
実施主体		市	所属部	市民福祉部	所属課	市民課	予算書ページ	24	新規		継続	○	

1. 事業の目的・効果

社会保障・税制度の効率性及び透明性を高め、市民にとって利便性の高い公平・公正な社会を実現するための社会基盤として、個人番号カードの交付等を円滑に行う。

2. 事業内容

社会保障・税番号制度導入にあたり、平成28年1月から個人番号カードの窓口交付を開始している。窓口や出張申請受付での写真撮影などによる申請支援や時間外窓口開庁等により、個人番号カードの普及に努めている。
 【今回補正】施設・支援団体等が行う申請サポート・代理交付によるカードの受取りに対して市が助成を行う場合、当該経費が個人番号カード交付事務費補助金の対象となるように要綱が改正されたため、これまで以上に施設等への働きかけを行い更なる普及促進に努める。

3. 全体計画		事業期間	令和 2 年度	～	令和 5 年度	事業費(千円)	72,019
実施年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
事業内容		個人番号カードの窓口交付事務	個人番号カードの窓口交付事務	個人番号カードの窓口交付事務	個人番号カードの窓口交付事務		
事業費(単位:千円)		補助率	10,940	20,792	20,499	19,788	
財源内訳	国庫支出金	10/10	10,921	20,704	20,462	19,751	
	県支出金						
	市債						
	ふるさと応援寄附金						
	その他						
一般財源			19	88	37	37	

4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
内 容		補助	単独
報酬	会計年度任用職員	8,913	
職員手当等	会計年度任用職員、職員時間外	2,573	
共済費	会計年度任用職員	1,833	
報償費	マイナンバーカード申請支援報償費		
	【今回追加補正】2,000円×2回×100件	400	
旅費	会計年度任用職員(費用弁償)	660	
需用費	(消耗品費)トナー、用紙等(印刷製本費)封筒	835	23
役務費	(通信運搬費)通信回線使用料、後納郵便料	2,541	
委託料	タッチパネル保守、申請支援業務委託	1,188	14
使用料及び賃借料	事務機器リース料	808	
計		19,751	37

5. その他参考となる事項

※補正概要等については当初予算と同じ

当初予算事業費	15,880 千円
6月補正事業費	3,508 千円
12月補正事業費	400 千円
(補正財源内訳)国支出金	400 千円
補正後事業費	19,788 千円

【様式1】

令和5年度 12月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	2 障がい者福祉費	事業名	地域生活支援事業(日中一時支援)			
総合計画による位置づけ		基本方針	ともに支え笑顔あふれるまちづくり				政策分野	③障がい者福祉			
実施主体	市	所属部	市民福祉部	所属課	福祉課	予算書ページ	28	新規		継続	○

1. 事業の目的・効果

障がい者(児)の日中における活動の場を提供し、障がい者(児)の家族の就労支援及び障がい者(児)を日常的に介護している家族の一時的な休息を図る。

2. 事業内容

社会福祉法人やNPO法人等に事業委託し、障がい者(児)の一時預かりを行う。

3. 全体計画		事業期間 令和 2 年度 ~ 令和 5 年度				事業費(千円)
実施年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	4,093	
事業内容	障がい者(児)への支援	障がい者(児)への支援	障がい者(児)への支援	障がい者(児)への支援		
事業費(単位:千円)	補助率	745	710	598	2,040	
財源内訳	国庫支出金	1/2	265	253	206	1,020
	県支出金	1/4	132	126	103	510
	市債					
	ふるさと応援寄附金					
	その他					
一般財源		348	331	289	510	

4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
内	容	補助	単独
委託料	日中一時支援事業	880	
	【今回増額補正】	1,160	
	今年度見込額		2,040,000円
	2,040,000円-880,000円=1,160,000円		
計		2,040	

5. その他参考となる事項

※助成概要等については当初予算と同じ

当初予算事業費	880千円
12月補正事業費	1,160千円
(補正財源内訳) 国庫支出金	580千円
県支出金	290千円
補正後事業費	2,040千円

【様式1】 令和5年度 12月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費	事業名	乳幼児の医療費助成事業			
総合計画による位置づけ		基本方針		ともに支え笑顔あふれるまちづくり			政策分野	①結婚・妊娠・出産・子育て			
実施主体	市	所属部	市民福祉部	所属課	子育て未来課		予算書ページ	30	新規	継続	○

1. 事業の目的・効果

乳幼児(0歳～就学前)の医療費の助成をすることにより、その疾病の早期治療を促し、保健の向上と福祉の増進を図り、子育て世代の負担を軽減することで生活の安定をもたらすことができる。

2. 事業内容

0歳児から就学前児童まで・・・窓口定額一部払い方式(現物給付)による助成。医療機関窓口にて「受給資格証」を提示して受診する。
【通院】・・・ひと月、1医療機関あたり、一人につき上限500円を2回目の受診まで。
【入院】・・・ひと月、1医療機関あたり、一人につき上限1,000円。
【薬局】・・・自己負担なし。

3. 全体計画	事業期間	令和 2 年度	～	令和 5 年度	事業費(千円)	165,362
実施年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
事業内容	乳幼児の医療費助成事業	乳幼児の医療費助成事業	乳幼児の医療費助成事業	乳幼児の医療費助成事業		
事業費(単位:千円)	補助率	33,774	39,611	39,126	52,851	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金	1/2	16,950	19,774	19,377	26,360
	市債					
	ふるさと応援寄附金					
	その他		53	30	374	120
一般財源		16,771	19,807	19,375	26,371	

4. 本年度の事業費内訳	予算額(単位:千円)	
内	補助	単独
委託料	1,853	
審査事務(国保連、社保診療報酬支払基金) 1,852,978円		10
審査事務(第三者求償事務) 10,000円		
【今回追加補正】		
(実績見込額)1,934,000-(当初予算額)1,863,000=71,000	71	
扶助費	38,504	
医療費助成 38,503,461円		
【今回追加補正】		
(実績見込額)50,917,000-(当初予算額)38,504,000=12,413,000	12,413	
計	52,841	10

5. その他参考となる事項

当初予算事業費	40,367千円
12月補正事業費	12,484千円
(補正財源内訳) 県支出金	6,242千円
一般財源	6,242千円
補正後事業費	52,851千円
【補正内容】	保険診療件数が増えたことによる増額

【様式1】

令和5年度 12月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費	事業名	小学生・中学生・高校生等の医療費助成事業					
総合計画による位置づけ			基本方針			ともに支え笑顔あふれるまちづくり			政策分野		①結婚・妊娠・出産・子育て		
実施主体		市	所属部	市民福祉部	所属課	子育て未来課	予算書ページ	30	新規		継続	○	

1. 事業の目的・効果

小学生から高校生等の医療費を助成することにより、その疾病の早期治療を促し、保健の向上と福祉の増進を図り、子育て世代の負担を軽減することで生活の安定をもたらすことができる。

2. 事業内容

小学生から高校生等まで・・・窓口定額一部払い方式(現物給付)による助成。医療機関窓口にて「受給資格証」を提示して受診する。
【通院】・・・ひと月、1医療機関あたり、一人につき上限500円を2回目の受診まで。
【入院】・・・ひと月、1医療機関あたり、一人につき上限1,000円
【薬局】・・・自己負担なし。

3. 全体計画		事業期間	令和 2 年度	～	令和 5 年度	事業費(千円)	251,925
実施年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
事業内容		小学生・中学生・高校生等の医療費助成事業	小学生・中学生・高校生等の医療費助成事業	小学生・中学生・高校生等の医療費助成事業	小学生・中学生・高校生等の医療費助成事業		
事業費(単位:千円)		補助率	54,716	60,274	62,637	74,298	
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	市債						
	ふるさと応援寄附金		52,419	57,000	55,350	55,000	
	その他						130
一般財源			2,297	3,274	7,287	19,168	

4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
内 容		補助	単独
需用費	消耗品費(事務用品等) 12,040円、印刷製本費(窓あき封筒等) 16,830円		30
役務費	通信運搬費(後納郵便料) 41,160円		42
委託料	審査事務(国保連、社保支払基金、第三者求償事務) 2,442,024円		2,443
【今回追加補正】			
(実績見込額)2,529,000-(当初予算額)2,443,000=86,000			86
扶助費	医療費助成(小学生・中学生・高校生等) 60,307,558円		60,308
【今回追加補正】			
(実績見込額)71,697,000-(当初予算額)60,308,000=11,389,000			11,389
計			74,298

5. その他参考となる事項

当初予算事業費	62,823千円
12月補正事業費	11,475千円
(補正財源内訳)	一般財源 11,475千円
補正後事業費	74,298千円
【補正内容】 保険診療件数が増えたことによる増額	

【様式1】

令和5年度 12月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費	事業名	ハウス団地基盤整備事業			
総合計画による位置づけ		基本方針		進化と創造、活力みなぎるまちづくり			政策分野	①農業			
実施主体	市	所属部	産業振興部	所属課	農業政策課		予算書ページ	35	新規	継続	○

1. 事業の目的・効果

近年、市内では新規就農者の施設園芸が中心であり、今後もトレーニングファーム卒業生や意欲ある就農者の増加が見込まれる。しかし、施設園芸の場合、水源、日照、土壌等の条件が良い圃場の選定および、ハウスを建設するための土地の造成等に必要資金の面において苦慮されているのが現状である。そのため、ハウス団地を整備することにより、新規就農者の圃場選定の課題を解決し、さらには土地の造成に対する費用削減を図ることで、新規就農者の負担軽減と安定した営農形態の確立、更には市外からの新規就農者の確保による移住促進を図る。

2. 事業内容

ハウス団地整備地区の暗渠排水、土層改良、区画整理工等の整備を行う。

3. 全体計画		事業期間 令和5年度 ~ 令和 年度			
実施年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容			ハウス団地基盤整備	ハウス団地基盤整備	ハウス団地基盤整備
事業費(単位:千円)			101,096	58,175	61,705
補助率					
財源内訳	国庫支出金		47,740	18,150	17,765
	県支出金		13,020	4,950	4,845
	市債				
	ふるさと応援寄附金		15,000	20,000	
	その他				
一般財源			25,336	15,075	39,095

4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
内 容		補助	単独
役務費	手数料		15
委託料	基盤整備事業 (実施設計、整地業務 9,600千円)	2,000	7,600
	【今回追加補正】		
	整地業務		3,500
工事請負費	基盤整備 38,100千円	27,000	11,100
	【今回追加補正】		
	暗渠排水、パイプライン、張りコンクリート	3,300	7,000
負担金、補助及び交付金	負担金 190千円		190
計		32,300	29,405

5. その他参考となる事項

※補助概要等については当初予算と同じ

当初予算事業費	47,905千円
12月補正事業費	13,800千円
(補正財源内訳) 国庫支出金	1,815千円
県支出金	495千円
一般財源	11,490千円
補正後事業費	61,705千円

【様式1】 令和5年度 12月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	6 農林水産費	項	1 農業費	目	4 茶業振興費	事業名	うれしの茶PR活動推進事業			
総合計画による位置づけ		基本方針	進化と創造、活力みなぎるまちづくり				政策分野	①農業			
実施主体	個人・事業者	所属部	産業振興部	所属課	茶業振興課	予算書ページ	35	新規	○	継続	

1. 事業の目的・効果

嬉野市の主要産業のひとつである茶産業のさらなる振興のため、農林水産大臣賞受賞・産地賞受賞を広くPRしうれしの茶の消費拡大を促進するためキャラバン隊を組み広報活動・販売促進の強化を図る。

2. 事業内容

市、県、JA等茶業関係団体の代表者で構成するうれしの茶活性化委員会でうれしの茶PRキャラバン隊を結成し主要都市等でのPR活動のための経費の一部を補助する。

3. 全体計画		事業期間		令和 年度 ~ 令和 年度				事業費(千円)
実施年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
事業内容						うれしの茶活性化委員会		
事業費(単位:千円)							731	
財源内訳	国庫支出金							
	県支出金							
	市債							
	ふるさと応援寄附金							
	その他							
一般財源							731	

4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
内	容	補助	単独
負担金、補助及び交付金	(補助金)うれしの茶活性化委員会	731	731
	計		731

5. その他参考となる事項

うれしの茶活性化委員会
 うれしの茶PRキャラバン隊 731千円

【様式1】

令和5年度 12月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款 6 農林水産業費	項 1 農業費	目 9 農業農村整備費	事業名	農村地域防災減災事業					
総合計画による位置づけ		基本方針 進化と創造、活力みなぎるまちづくり			政策分野		①農業			
実施主体	市	所属部	建設部	所属課	農林整備課	予算書ページ	35	新規	継続	○

1. 事業の目的・効果

総合的な防災減災対策を実施することにより、農業生産の維持、農業経営の安定および地域住民の暮らしの安全の確保を図り、もって災害に強い農村づくりを推進する。

2. 事業内容

災害重点ため池のハザードマップ作製および、ため池劣化・地震・豪雨耐性評価を行う。

3. 全体計画		事業期間	令和 5 年度		～	令和 11 年度		事業費(千円)	150,962
実施年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
事業内容		整備工事測量 設計2箇所・廃 止工事1箇所	整備工事設計1 箇所・整備工事 1箇所	実施設計2箇 所・工事2箇所	実施設計2箇 所・工事1箇所・ 耐性評価				
事業費(単位:千円)		20,231	4,454	25,274	66,727				
補助率									
財 源 内 訳	国庫支出金	12,100	4,400	21,885	62,900				
	県支出金	360		1,272					
	市債			900					
	ふるさと応援寄附金								
	その他	3,540							
一般財源		4,231	54	1,217	3,827				

4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
内 容		補助	単独
委託料	白仁田、外柳ため池廃止実施設計	20,100	600
【今回補正】			
国の追加補正による増額			
	ため池劣化・地震豪雨耐性評価 業務委託N=23箇所	21,200	1,000
使用料及び賃借料	五本柳ため池(工事用地借地料)	600	100
工事請負費	五本柳ため池(揚水ポンプ及びパイプライン)	21,000	2,000
負担金、補助及び交付金	(負担金)佐賀県土地改良事業団体連合会特別賦課金		127
計		62,900	3,827

5. その他参考となる事項

【事業内容】	・ため池劣化・地震豪雨耐性評価業務委託(23箇所) (R6年事業の前倒し)	
【補助率】	国100% 但し、県を介しての間接補助	
	既決予算事業費	44,527 千円
	今回補正補正事業費	22,200 千円
	(補正財源内訳) 国支出金	21,200 千円
	一般財源	1,000 千円
	<hr/>	<hr/>
		66,727 千円

【様式1】 令和5年度 12月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	9 農業農村整備費	事業名	地域農業水利施設ストックマネジメント事業					
総合計画による位置づけ			基本方針			進化と創造、活力みなぎるまちづくり			政策分野			①農業	
実施主体		市	所属部	建設部	所属課	農林整備課	予算書ページ	36	新規		継続	○	

1. 事業の目的・効果

農業水利施設を効率的に保全していくことを目的として、改修等を実施し施設の長寿命化を図る。

2. 事業内容

馬場下排水機場の除塵機の改修を行う。

3. 全体計画		事業期間	平成 26 年度	～	令和 6 年度	事業費(千円)	78,295
実施年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
事業内容		排水機場補修設計等	式浪頭首工補修	馬場下排水機場除塵機改修	馬場下排水機場除塵機改修		
事業費(単位:千円)		補助率	1,937	21,888	28,260	26,210	
財源内訳	国庫支出金	55%、50%	880	8,714	14,300	12,100	
	県支出金	15%	240	2,592	3,900	3,300	
	市債			3,900	7,000	5,900	
	ふるさと応援寄附金						
	その他			1,711	621		
一般財源			817	4,971	2,439	4,910	

4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
内 容		補助	単独
工事請負費	馬場下排水機場改修	21,000	1,500
	【今回補正】		
	国の追加配分による増額	1,000	
負担金、補助及び交付金	(負担金) 土地改良事業団体連合会		525
	【今回補正】		
	補助対象事業費の増に伴う負担金の増		25
負担金、補助及び交付金	(補助金) 塩田東部土地改良区		2,160
計		22,000	4,210

5. その他参考となる事項

【事業内容】 ・馬場下排水機場の除塵機(No.1)改修
 ・国の補助基本額の補正により

【補助率】 国55%・県15% (・起債90%)

既決予算事業費	25,185 千円
今回補正補正事業費	1,025 千円
(補正財源内訳) 国支出金	700 千円
市債	300 千円
一般財源	25 千円
	26,210 千円

【様式1】

令和5年度 12月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款 10 教育費	項 3 中学校費	目 1 学校管理費	事業名	消防設備改修事業(嬉野中)					
総合計画による位置づけ	基本方針	しなやかでたくましい「人」育むまちづくり			政策分野	①学校教育				
実施主体	市	所属部	教育部	所属課	教育総務課	予算書ページ	47	新規	○	継続

1. 事業の目的・効果

消防設備点検において嬉野中学校の屋内消火栓の漏水が指摘され、調査を行った結果、地盤沈下による校舎床下埋設管部分の漏水と判明したため、改善工事を実施する。配管の工事を行うことにより学校施設を適正に管理し、安全・安心な学校生活を送る環境維持を図る。

2. 事業内容

地下埋設管を露出配管に切り替える工事を令和6年度早期に着手するため令和5年度に設計を実施する。

3. 全体計画		事業期間 令和 5 年度 ~ 令和 年度				事業費(千円)	4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
実施年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		内	容	補助	単独	
事業内容				設計業務委託	660	委託料	消防設備改修 設計業務 660,000円		660	
事業費(単位:千円)					660					
財源内訳										
国庫支出金										
県支出金										
市債										
ふるさと応援寄附金										
その他										
一般財源					660		計		660	

5. その他参考となる事項

○歳出 委託料 設計業務 660,000円

(内容) 管理棟2階 職員トイレ地下ピット ~ 中庭体育館用埋設管への露出配管接続に係る設計
教室棟1階 昇降口階段下屋内消火栓移設及び配管改修に係る設計

【様式1】 令和5年度 12月 補正予算 事業計画書兼主要な事業の説明書

予算体系	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	1 保健体育総務費	事業名	九州・全国大会出場費補助			
総合計画による位置づけ		基本方針				しなやかでたくましい「人」育むまちづくり		政策分野	④スポーツ		
実施主体	市	所属部	総合戦略推進部	所属課	文化・スポーツ振興課		予算書ページ	49	新規	継続	○

1. 事業の目的・効果

各種スポーツ及び生涯学習の活動において九州大会や全国大会へ出場する個人又は団体への補助を行い、大会等への参加機会の向上を図る。

2. 事業内容

県等の予選会又は大会等を経て、九州及び全国的団体等が主催する大会に出場した団体及び個人に対し、開催地及び大会区分に応じ補助金を交付する。

3. 全体計画		事業期間 令和 年度 ～ 令和 年度				事業費(千円)
実施年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
事業内容	九州・全国大会補助金	九州・全国大会補助金	九州・全国大会補助金	九州・全国大会補助金		
事業費(単位:千円)	補助率	138	342	999	2,000	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	市債					
	ふるさと応援寄附金					
	その他					
一般財源		138	342	999	2,000	

4. 本年度の事業費内訳		予算額(単位:千円)	
内	容	補助	単独
18 負担金、補助及び交付金	九州・全国大会出場費補助		1,000
【今回追加補正】			
18 負担金、補助及び交付金	九州・全国大会出場費補助		1,000
計			2,000

5. その他参考となる事項

当初予算事業費 1,000千円
 12月補正事業費 1,000千円
 補正後事業費 2,000千円

補助金額一部抜粋

開催地	九州大会	西日本大会	全国大会	国際大会
九州	日帰り	5,000円	5,000円	5,000円
	泊あり	8,000円	8,000円	9,000円
沖縄	8,000円	8,000円	9,000円	15,000円
近畿			12,000円	20,000円
関東			15,000円	25,000円
北海道			20,000円	30,000円